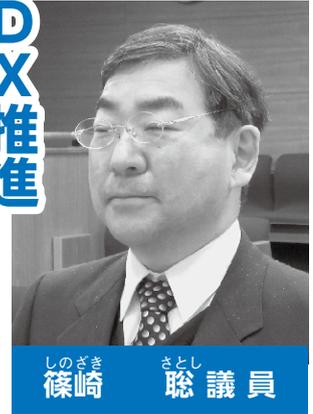


DX推進



しのざき 三好 議員

篠崎 DX(デジタルトランスフォーメーション)とは。

副町長 DXとは「デジタル変革」という意味を持っている。

具体的には、デジタル技術を活用して、各分野で新たな魅力・価値の創造を生み出していくことである。

篠崎 今までに、DXで取り組んできたことは。

副町長 「行政のDX」では、書かない窓口・行かない窓口実現のため、役場に証明書自動交付機やセルフレジの設置、ビジネスチャットの導入、テレワークタブレット導入によるペーパーレス化を実施している。「まちのDX」では小中学校へのオンライン学習システムの導入や、歴史民俗資料館のデジタルミュージアム化、町公式LINEの情報発信があげられる。



質問者の録画映像はこちらから

今後のDXの展開は

答弁

地域経済の活性化やスマート農業に活用する

篠崎 今後のDXの展開は。

副町長 飲食店・アウトドア・歴史・桜を結びつけるVRの活用を図る。農業分野では、農作業の効率化、生産性・品質向上や労働負担の軽減と省力化を目的に、スマート農業技術の導入を支援していき

たい。



もっと便利に

第8次長期計画



さんぺい 三瓶 議員

三瓶 目標1の『こどもの笑顔』はぐくむ地域づくりの具体

副町長 子育て・教育環境の充実を進めていく。

三瓶 目標2の『健やかな心と体』はぐくむ地域づくりは。

副町長 高齢者等が安心して生活できる環境の充実を図る。地域医療の継続については、今抱える問題を関係機関で智慧を出し合いながら話を進めていきたい。

三瓶 目標3の『地域の絆』はぐくむ地域づくりは。

副町長 人と人とのつながりの充実を進めていく。

三瓶 目標4の『賑わいと活気』はぐくむ地域づくりは。

副町長 「働く場の充実」や「地域経済の活性化、賑わいと活気がある地域づくり」を進めていく。



質問者の録画映像はこちらから

8次長期計画の目標1〜5を問う

答弁

いつまでも「ゆかしい」まち 三春を目指す

三瓶 目標5の『安心な暮らし』はぐくむ地域づくりは。

副町長 災害に強く、安心して生活できる環境の充実を進める。近隣との付き合いを絶やさないう地域の方と一緒に高齢者世帯を見守っていく活動を充実させる。

第8次長期計画のポイント

8次長計	7次長計	どんな町を目指すのか?
目標1	目標3より	『こどもの笑顔』はぐくむ町
目標2	目標4より	『健やかな心と体』はぐくむ町
目標3	目標6より	『地域の絆』はぐくむ町
目標4	目標5より	『賑わいと活気』はぐくむ町
目標5	目標1より	『安心な暮らし』はぐくむ町